使命を有し社會生活上缺くべ

版として總での方面に重要な を保つ楔考慮して之を定め

重要打

★早

目脳部との連絡 以下各局長が無 以下各局長が無 と加へて関

関東軍兵力問題其他に就き詳 「民意謀長から滿洲國の對ソヴ 「民意謀長から滿洲國の對ソヴ 「大・一・開係の諸問題、滿ソ 「神の」

酸を受くることを 慣金を返還して託 を受けたる後一月 を受けたる後一月 の簡求の際半

道は自ら其の銀道に適應す 定を必要と致します

鐵道營業法

第四條件を加重する場合に於ては影響と、 「大災事變其の他已むを得さる事由ある場合に於ては影響と、 「大災事變其の他已むを得さる。 「大災事變其の他已むを 「大災事變」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災事態」、「大災

等公平に鐵道を利用せしむしまの特質上緊要なる鐵道し其の特質上緊要なる鐵道

道

營業法制定

(-)

1=1

頁八共刊夕紙木

競行所

吉川商

P

子銃を擬し部落民を脅迫

ズ農民を移住せしめ、附近一帶の満人農耕地を占領して耕作を開始してる。内に立退けと拳銃を擬して部落民を脅迫移動せしめた上、同地に自國コルにソ聯ゲペウ國境監視兵多數越境侵入し來り、該部落はソ聯領土なれば三 市 古林省東寧縣大烏蛇溝東夾子對岸に ある満人徐興起を村長 とする満入いの國道監視 最近ソ聯ゲベウ及ひ國境監視兵の満洲國領土侵害事件が繰り返されてゐる矢先、又復去るビン國通至急報」最近ソ聯ゲベウ及ひ國境監視兵の満洲國領土侵害事件が繰り返されてゐる矢先、又復去るビン國通至急報」最近ソ聯ゲベウ及ひ國境監視兵の満洲國領土侵害事件が繰り返されてゐる矢先、又復去る

ソ聯の援助を受けて暗躍 職道の破壊を行ふ

くべきを豫期しそれ迄に整 補分子で取調べと共に彼等不 とみられて居る 大連鈔票市場

本 て居るも事質は藍衣社系の反 下鉄電収調べ中であるが仄開するに同人は阿片密賣の賃率 下と繋河とを機度となく往来 たと繋河とを機度となく往来 で居るものであると自供し 東市場は九日入電のマンドン 原市場は九日入電のマンドン は現が十六分の一高を報じた は流流では、対け物数部が要金は たが園民政府財政部が要金は たが園民政府財政部が要金は たが園民政府財政部が要金は たが園民政府財政部が要金は たの上海電報を入れて市場は で暴落したが。引き際の費屋 の利喰ひが出て幾分見直し十

主要國の三分の二加入に應諾

衣社系

横き理事會秘密會を開き意々 奔走してソ聯の加入招請案に けん日秘密會職を聞きたの手 ンス代表バルター外相は、ジ たものと云はれてゐる は九日秘密會職を聞きその手 ンス代表バルター外相は、ジ たものと云はれてゐる の 野盟加入問題につき英佛 となつた、一方ソ聯邦の聯盟 の主要國の三分の二迄は旣に 即の聯盟加入問題につき英佛 となつた、一方ソ聯邦の聯盟 の主要國の三分の二迄は旣に の 野盟加入問題につき英佛 となつた、一方ソ聯邦の聯盟 の主要國の三分の二迄は旣に

吉林省公署屬官 等)給六級俸吉林省公署總務 等)給六級俸吉林省公署總務

主力を全股の用意を示すものとして薬用係約の股栗に對し 列間には誤解し居るものあるが右股栗は新な保有量を要求が右股栗は新な保有量を要求が右股栗は新な保有量を要求が有限が同窓せば

も一千三六萬の少量に上つ間六十五銭で引けた、出来

保有量を要

水せず

の廢棄

た高

来し攻撃的武器の徹底縮少、 ためが慶栗されゝば太平洋防 は別平和の機構改造せんとす 世界平和の機構改造せんとす 世界平和の機構改造せんとす

見つゝちるが九日は營口向一 されてゐる 事家店等小量の院内出廻りを 機期の雨のため品質其他懸念 新大豆は既和の如 四平街、 其他は目下調査中であるが收 新大豆は既和の如 四平街、 其他は目下調査中であるが收 車、十日に埠頭向一車と院外

佛改造が目的

西尾参謀長を交

~

重要協議開催

中央で關東軍の連絡打合ゼ

關東軍の意向說明

運轉収入 一、六七八回三級 運轉収入 一、六七八回三級 車数 二、六五七八 入一、六七八<u>面三</u>錢 九八七人

八月中國鐵沿線 「華天國通」全端各地に於る 「華天國通」全端各地に於る

列車運 動 動 車 運

成績佳良

島、錦縣驟間は五月二十五日【錦州國通】遼西の良港豪産

被害件數

四二六件

匪賊越人員 五三、

七00名

規定したものである

(前月三人、四〇〇名)

爲め列車 を取締れ

八月中に於る戦客並 付馬車は急速に 荷馬車は急速に のる成も多いは 商のである。 からの道路の中に 動物を建生 材料を補載して

積載量 **《ずらとは傷中》** 事の配明所住名氏 く、楽人の吾々が見ても無理られながら噂ぎゃ々識んで行

農作物豫想

十五、六日頃發表

者が怪我をせぬとも限らぬのつても或は馬が倒れ附近通行 だと判る程の荷だ、こうい

緩和方を購じて貰ひたいものは何らです、兎に角なんとか

を計り、超過したものは悪罪のだ、首都養務あたりに名案

だから何んとか防止したいも

事務所、大遠經濟調査會に於回收穫強想高は浦銀ハルビン会議の長作物販獎元年度第二

ですなア 陸海外三省の

因みに関鍵治線の入月中に於 証験出現回数 八〇七回 (前月四七四回) 【東京國通】軍縮會議の對策 情報連絡委員會設置 軍縮會議情報連絡完備に當る

格を完備する気め三省の情報連 連絡委員會を設備する気め三省の情報 連絡委員會を設備する気め三省の情報 理時間會合を開く事となった右委 を員長難大佐、關根那平大佐 報部第一課長、山縣軍縮對策 を直省本事調査部長、佐藤情 根部第一課長、山縣軍縮對策 承認を受くる事を要し、同時代これが申込を貸し、鐵道の 旅客及公業の安全を保つ上に、「大仙運送」に機道は傳染病患者の運送に 必要な諸事項を指定する事を

新聞班長根本大佐、同新聞班 の火事 大連彌生町

(大連関通)十日午後三時半 「大連関通」十日午後三時半 「大連関通」十日午後三時半 「大連関通」十日午後三時半 全億、折柄の北風に一時附近 は危險に瀕したが消防酸の敏

員御國中佐である

第三國際列車

危く匪襲を

免る

分類火した、損害原因取調べ速な活動により午後四時四十

に、これが賃第三國際列車は を襲撃せんとしたが討伐歐出 を襲撃せんとしたが討伐歐出 を襲撃せんとしたが討伐歐出 を関撃する場合である。 では、所述の部落八道河 では、これが賃第三國際列車は では、これが賃第三國際列車は では、これが賃第三國際列車は 您

風雲急を生 だの在 滅機構改 ですった 様ん

危機一髪で難を免がれた

だと獨断したところ、 か思切つた強腰であり▼果 持に躍氣の猛運動を起して慶方面では頻りに拓務省案 るのは中央の形勢に頻を病ん してどんなものか、 傳へられてある、事實は

超過、明年度豫算に於る關東 ・ から中央部に於る對ソ聯邦策 ・ から中央部に於る對ソ聯邦策 ・ から中央部に於る對ソ聯邦策 中央部との関係に就き重要打針を詳細説明し更に関東軍と 充實計費等に就き中央部の方軍の諸施設、航空及ひ兵力の 帝の面目も一新されたかこれで市 ち一斉に黙慰した、これで市 の中福の驛前通とダイヤ街一 粉糾をかもすが如き、晋人間が地元満洲で對立闘係下 中央通及ひどイヤ街の街燈 れに對抗して常新京に軍 また當然の成行きで

主なる事項は左の如くであり 上本なる事項は左の如くであり 上相俟て適用す 公平に之を利用し得る必要あからざる要具で利用者は平等 数不特定でありまする特質上ると同時に利用者が極めて多 本令の外に詳細なる的慧的規 件により鐵道運送規程を定 適應する から、これで新京の皆も今まいづれも本年内に終るやうが東二條へと順次に及ぶはずで らゐ、わが家の周園や附近の何とか考へたい▼一日一度ぐ 道路を掃除する位は晋々市民

これで新京の街も今ま

★周語・漢参考圖解

內容見本進呈

キで申込み次第無代急送

この際夜の照明ばか

定あるものは同独 質の運送營業に腱ります。 民商法に握ります。

を定めた所謂

なるとを間は

利用者の権利

件の公示、運送の強制、荷むる営運賃其の他の運送條

道無車規定を制定し、十一交通部では今回停発病患者 傳染病患者 乘車規定を制定

取得、短期時效業事券を運 期間、運設品減失の擬制備 利者不明の運送品の所有権 類別、運設品減失の擬制備

同部へ令を以て公布す

司温

九三〇四八

始開期學新もと義講各 早和市京 す呈進代無本見容內 女 電氣工學講義 商 電氣工學像備聯 早稻 講 田 義 義 月一岡卅銭 學 ケ年半 ケ年半 文 政治經 法 版 築 學 部 律 濟講義 講 講 **電新牛込三四五香** 義 義 義

月一間廿餘

ケ年

月一四廿銀

ケ年中

ケ年半

★月刊雜誌「早稻田」 ★獎學懸賞金の提供 ★成績優良者へ學費給與 ★早稻田大學へ特別入學 毎月一回發行·學費月一 回 三大特典

新 學期

今こそ入學の絕好機

日本一完全な中學講義

★彩色世界地圖 ★ポケット英和鮮典 ★獨學成功物語 ★最近世界歷史年表 稲田の 光 も、検定試験の合格も、 検定試験の合格も、

へル 関都市の自動式電話施 電信 回線増設、 吉林、 チチ 電信 回線増設、 吉林、 チチ

旅行シ

ズン來で

續々と視察團

派遣部隊の慰問をも兼れ

大原地方委員會職長、荒木地の各地では早くも義捐金の知道の各地では早くも義捐金の知道の各地では早くも義捐金の知道の各地では早くも義捐金の日本の名が出る。

石崎商工會議所會頭らの強起 で村上桑太郎氏義捐金募集の 製方法は十一日决定するも受 場方法は十一日決定するも受 がは計會係で締切期日は十月

大へと繰り擴げられる野職権 大へと繰り擴げられる野職権

和田博士講

太長

を続けてゐる高野山大學々長を目的に沿線各地に講演行脚で目前に沿線各地に講演行脚

ンペレードの観を呈して居る 花でこのところ大連は密輸す

和田性海師一行二十

鐵嶺を中で

來對石密輸事件税關官吏が手 密輸事件がトップを切つて以

殻揮して世人の龜艦と騰べら 北端の地で大和磯を忌憚なく

列車内の塵函

方事務所長、品川居如民會長

試験的に

大連税關吏員の

とくも弊満族庁圏体は續々と照 会中であるが主だつたものと は変知縣佛教會鮮鴻視察

五名代表者山部殿島間廟二十 日午前七時來京豫定、東京市 は來る二十日午前六時來京同 社來る二十日午前六時來京同 社來る二十日午前六時來京同 社會

検査済みの貨物で申告

0)に目

基を附け昨夜大連

商業生の野

外教練

排曉戰展開

各地に沙る電信回線の増設 電話加入者の増加を圖りつ いあるが最近は腫害頓みに 減少し工事大いに進捗し明 十年度を以て全端通信網計 設は日本との直通電話の開 設は日本との直通電話の開 設は日本との直通電話の開 記は日本との直通電話の開 記は日本との直通電話の開 記した東洋一を跨 る新京百キロ無電磁工事は

股の案もあつたが暫く見合 股の変もあつたが暫く見合 となった但し營業的採算は となった但し營業的採算は となった但し營業的採算は を出來ず會社では聽収料徴 の変表もあつたが暫く見合 職取加入者値少の爲未だ明 時出來ず會社では聽収料徴 校の案もあつたが暫く見合 せて加入者募集を廣範園に せて加入者募集を廣範園に を屋建樂費本年度分百卅萬 を屋建樂費本年度分百卅萬

水不に行き周水子で南端線に 車込が日は二十二日午後四時 車込が日は二十二日午後四時 車込が日は二十二日午後四時 主催の関体で行かぬ限り見學|修氏を始め滿鐘會社その他開きてオメスを見、ピューロー|當日は滿洲國交通部大臣丁鑑 を組織して行つても見學はゆなほ艦隊の都合で個々に調體 、村上氏の

外る十二日

着々

合聯合會の同業者連携、設備 古野客サービス改善と新業 市上發展を目的とする第十一 同大會は既報の通り來る十二 日午前九時から新京高等女學 が講堂で開催され、内地、朝 が講堂で開催され、内地、朝 代表二百數十名が出席する、 旅館業組合大會 係各機關の代表多數が列席臨 大に奉行される

来る十二日新京に於て全國旅 報協會第十一回大會を開催す るにつき主催者滿洲旅館協會 を代表し佐竹義考氏は十日新 組合代表

を受けていた。

金美術展覧會に出品の日本書 京會場は三馬路角「東愛娘」 家作品八十四點は十日東京設 に決定、二十五日から八日間 アメリカ丸で設設された。な 午前九時から午後五時まで開 は渡邊最被書伯は同展覧會準 催されることゝなつた

【大連園通】 編本大連は今国の税闘東署輸事は今国の税闘東署輸事件に關係した事は甚件に関係した事は甚かで、これで手續上のだ、これで手續上のだった。 おを調べて番號をな

地金喜當氏方夜藝滿

新規制限正式陳釈

員連中はより々々協 にカフエー制限問題

てゐたが更に入日午

日 院に入院の入名とゝもに大連 十二日午後三時二十五分鷹、十三 月午前十一時半段新京衛成病

を作製し新京署保安保に に顧出た、同係では右陳情書 に顧出た、同係では右陳情書 場高並に生活状態につき調査の結 を開始したが同係の調査の結 を開始したが同係の調査の結 に配出たが同係の調査の結 にある

義捐金募集計畫さる

受付は滿鐵社會係

八日午前八時ごろ新京原橋内 製造業伊藤皇郎氏(二六)が 製造業伊藤皇郎氏(二六)が に御注意

外野手 住

同紙幣を行使の際は特に注意 町四丁目十二番地へ

第六回滿洲國人 慰安映講會

事工任責水防的對絕

皇帝に謁見 質表を捧呈する 主時半宮廷府において満洲園 中時半宮廷府において満洲園

廿七日から三日間

大十米、西米、四海リレー (女子) (女子) 大十米、西米、四海リレー (西公園新疆コート) 一 ア式賦技午前九時(南衛) 第二回歌と庚勝歌 第二回歌と庚勝歌 第二回歌と庚勝歌 第二回歌と庚勝歌 (南衛) 第二回歌と庚勝歌 (南衛)

同程投、他丸投決勝、三

第二日 二十八日

日(日十七日)

中學校長視祭團

人口三千名以上の町名及

プ月末から管内各驛の背後 今度更に新しい計劃とし ・ 大阪本語の背景とし

一、今後背後地における旅客 の變動、その他に對する想 定意見

からを からであるが會費は十六個の であるが會費は十六個の であるが會費は十六個の であるが會費は十六個の であるが自費は十六個の であるが自費は十六個の であるが自費は十六個の

旅客輸送の資に

三個を据えつけ結果によつて

後地を調査

鐵道事務所の新計畫

おける薬事祭競賣敷

艦隊見學

子供は不可

本年度の新京商業學校第四、 しく歩哨の動作及中本年度の新京商業學校第四、 しく歩哨の動作及中本年度の新京商業學校第四、 しく歩哨の動作及中本年度の新京商業學校第四、 しく歩哨の動作及中本年度の新京商業學校第四、

午前午後夜間に分野

▲十日午前六時三十

人力車の合数調査

委業組合

急

新京の理髪樂組合は個月五日 が、今月は十五日の新京神社 が、今月は十五日の新京神社 十五日休業

に依り來京致しますからなるべく多數香川縣教育視察團一行十二名左記の日

送方御願ひし致ます

宵の北市場に 庄司兵曹 淺水中尉

日日日日

ハルピン行

千後三時二十五分歸京十時出發南下

午後七時半新京清

原因は盗電 「舞鶴園湖」去る二十四日飛行の途中行方不明となつた軍行の途中行方不明となつた軍行の途中行方不明となった軍行の途中では、七日を以て搭乘清淺水中尉、庄司兵曹は殉職と賜定され、九日午後二時より高雄を監上で艦隊全艦艇敬用し、 を送られた 軍器を行ふ旨入日酸表された 軍器を行ふ旨入日酸表された 殉職と認定

に動人等旭日章を授けられた 旭日章を授けられた 地日章を授けられた

紙卷煙草

賣行狀况

新京署留置場 新築落成

置人か引起すことになった 日午前九時から二十六名の留 日本前九時から二十六名の留

聯合野球團

させて頂きます「一日、十二日三日間休業数年勝手親族葬儀のため十日、十一日、十二日三日間休業数

支那料理

理・旭プタマンヂュウ店

永敷島通二四一

應募者資格

一、相當ノ賢力ヲ有スル人格者タル事一、開東應免許證所有者

五.

シー管業創業ニ就キ運轉手ヲ募集ス

ダイヤ街老松町丁字屋東入午前十時ヨリ午後五時マデ

土木建築界の 最高權威の 福音

製造元東京編町属丸の内田麦山汁一破線表に掘する詳細に付ては常店に御贈會を譲びます 久的に防水防腸が出来ます 歌の防水工事は御希望に従って當特的店で責任工事として施行機

入七一 五四三

「古林園通」九日午後九時頃古林郊外哈禮卿大同セメント 古林郊外哈禮卿大同セメント 三名加入・条統を以て折析会 事中の海水和土下監督川本外 教師(三八)を狙撃御死せし か女給中村とい(三〇)に左 教育道鉄線を養体せて所持金 により大同マメント 警備職及 により大同マメント 警備職及

陸上は十

遺憾至極

は不可能である

日滿美術出品

會場は 丸で渡浦の途についた

(四五) が同家便所の果に荒 が設見新京着に国出たほ員が が設見新京着に国出たほ員が がはなると歌人

地に往く際大連から照視丸に ・ のところで便楽證明が發行される事となつたので希望まは ・ に関合せられたいとなほ船賃 は片道大連から門司まで七個 ・ は片道大連から門司まで七個 ・ は片道大連から門司まで七個 ・ は片道大連から門司まで七個

市場二四號ボロ商辛桝臣方よ り出火、内部を値か譲き同八 時額火したが寄の出盛りとて 非常な混雑を極めた原因は盗 能による淵電との事とて目下 人日午後七時牛頃東五馬路北

新京を中心の

遺骨還る

フィンコーニー、マックフィン

相互組織ニ依ルタク

息 場所 ダイヤ街老松面會時間 午前十時ヨリ

鑛素。出

重三割位を混用した支けで如何なる水脈のある場所でも完全に且水 顕著はコンクリート又はモルタルを作る時使用セメント量の一個乃

ii Par

夜具類の

手入

れ方法

他人掌が百花爛漫 相人掌が百花爛漫 を主仙人掌は一年の雨量値か が正仙人掌は一年の雨量値か を主仙人掌は一年の雨量値か

婦の

モ

マトマト、夏の間海水浴やら 皮の剝けかけた日にやけた肌、また 皮の剝けかけた日にやけた肌、また 皮の剝けかけた日にやけた肩 とた秋のみなさんのお額や肌 の手入れには持つてψいのも のは、トマトを中分に割つて のは、トマトを中分に割つて から質のよいシャボンできれ

聞

分はおあがりになつて、ほんの五六粒だけ残して下さい、 そして種を抜き、トマトと同

健康第一

奈良朝文化華かなり 山上億良の歌詞 頃起源

周掛、スエーターなど適宜に です、上を軽く推つて敷蒲畑 たですが、智慣か 毛布と掛蒲圏 たですが、智慣か 毛布と掛蒲圏 たでは寒いと思はれる人には、 電布をもう一枚、或は上の蒲 屋 たい蒲蘭を間に重ねるやうに カ とます、それでもまた掻巻で、 カ と

要標も不用ですから裏地は袖 ります、從つて裏表各一反で 方ます、從つて裏表各一反で

では、ヒットラー大統領けまれた。 イル、ヒットラー大統領けまれて、 一本ンへン市に於ける陸軍博物 部内「無名職死の碑」に對し 世界大職二十周年の思ひでに 近く感謝の祭りを施行することとなり、國民の胸底をまた ととなり、國民の胸底をまた

果物ご野菜

eない であることは のない 2017、カフラ怪談して「ボウフラ怪談」が出た、加機では、加機の一般は「無の」が出た、加機の一般の一般の一般の一般の一般である。

・ 筆者のみで ・ アッと驚 ・ アッと驚

九三〇

念時報でもあらうが、着秋九 ◇これも「雑誌週間」の紀 神部の代学部(十月戦)

マメロン、メロンの種のあるしんのところ、その中から種だけとつてしまつてあとのウジャウジャした所を使ぶのであるのウジャウジャートと同じ

◆新京保安區、羽根支治、奥田光史、藤田梢、維波薮、清古、宮光房一、武田政吉坂本榮一、高松末古、岡藤清銀本榮一、高松末古、岡藤清銀新萬治、立川宗一、清水秀

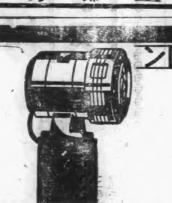
五、三〇〇 時事解説(清語)五、三〇 時事解説(清語)五、三〇 時事解説(清語)七、三〇 萬濟(東京より)七、二〇 茂八 (東京より)七、二〇 茂八 (大阪より)七、三五 尺八 (東京より)七、三五 尺八 (東京より)七、三五 尺八 (東京より)七、三五 尺八 (東京より)七、五〇 舊大阪より)七、五〇 新内(名古殿より) 吉田 秀健 七、五〇 新内(名古殿より) 十二 一、 古田 秀健 上田 秀俊 上田 秀俊 上田 秀良 (東京より)

大協藤井眞信

境の戦害

牛東

瀬織の時あら生ひ立って来た、彼好

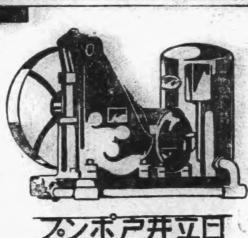


を受験の破の総上に砂った不思順な事とは発験の破の総上に砂った不思順な事とは発験の破の総上に砂った不思順な事とは発験の破の総上に砂った不思順な事とは発験の破の総上に砂った不思順な事とは発験の破の総上に砂った不思順な事とは発展していません。

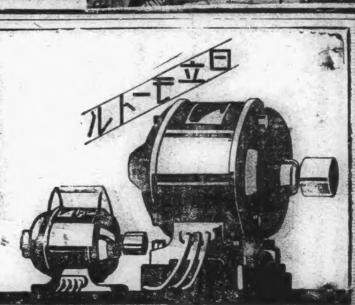
(などのみち)

本郷目





佐藤



=

品切の際は左記へ 御照會を乞ふる 最寄の特約店へ

大阪市北區中ノ島ニノー 東京市丸ノ内二丁目十二番地

(12)

日。

9

聖文

到

代

用に

最

適

. 用

D

方

簡

便

値段も低廉

半ポンド入

一線 五十錢

赤

田

も大手柄ちゃ、前山融を云ふぞ」 明青葉恐れいります」 たないだとり物、殊に動手は短続 時のでうに、矢組を繰出する

思つてある。それにしてもあの様 学和属耳が意見を述べた。 一それは無論のことぢや。 さ

病膚皮キュカズム 蔭しむた虫水 し試御けつーもせあ



紫に、出かければならないと申し 「はい。 承知いたしました。 行 就してゐること」在じまする」 即し共も大勢この火事で吐躍へ結うを見さしておく必要がある。目 かけてまるつてるるやうだったが みてくれ、あるやうだつたら三人 もう聞つたであらうか。彼う河か

新京祝町ラ三(衛花町)な

態じます!! は特に安く側相談に ます!!

電話二七八三番 イマトホテル真

片時も欠かせぬあなたの台所に

の台派

小鉢物色4

京東 合併內 店本聖統

一夕町明神込動

裝

月 九 年

上からは。明朝佐に必ず家に居て

内役になるのぢや」

ましたの私風情

鍋料理 山門 家族的に御利用の程を…… おちついた御座敷!

骨の固い魚を吹く煮る送

閑靜で

開りに向ふことにする。其方は

今から人飲を催して

甲棟をえらんで連れてまるれ」

たと知らずに自己の宿所へ配りし

九和

時代財後日と胸操したならば取述。背を折つてもらはねばならない。

裏町気の電だが其方に今一度

徳田は同僚の前に原目を施した

かす恐れがある。其方につけられ

はクルミナコ沿明★

★品用代乳母る來出用信も最

噴新最へ加を簡粉るせ撰精に乳牛な良純鮮新 。すで乳牛の粉たし造製てつ依に置装式器 外一乳牛で間分一ばけ溶で湯おを罐壺罐赤此 一乳牛たつ人の簡砂たし製精らかすまりなに もで何すまりなにる來事出で錢五にか僅が合 に時い易りなに良不化消もで誰頃い易し敗傷 。すで品養業な心安番ー

報 品 政



京 * 治 製 菓

发 缸



度引●提 用製九提 新

新 樂歌月 女 知用 五 半 提 提 五 が日新は教 和 版 賣● 大 版 賣● 元

通 b 日 部灯提店板看丸の日 番三二七四話電

信和洋汀建椒部 か報 参上 店 Fil

飛行界にあす人は先づ季川を見六ガキで申込る集削案内置自責会皇で東京市 日本紙(「「路字校 東京市 日本紙(「日路字校

產 服

腰大

電話三八七八番

五六枚入れて煮るもよして熟湯の中に茶の葉を十と砂糖だけで煮ること、

設備を誇る 牧場 最も理想的 新 式 ***** 料亭樓路 新京飛行場南 三宅牧場 電乙口八八番 脱脂乳 乳 引 創卅明立年治 業 版 內科、

產婦人科、耳鼻咽喉科 外科、 花柳病科

Ξ

それに戦馬口へい

てれに機馬口へ行いてからその歌

明かるからうとの服然であつた。 明かるからうとの服然であつたし、中指十一般

の何配かに、

問題のかくれ家が別

時の筋を間、壁で提出して行とり 単山は三人へ管御を除けて、大

擬御岐しの上御評労を願ひます になる故味つきは出来ません。 外用乗は効力の良否維人にも明瞭

手の人数の為めに、曲者のかくれ

にあることも知つて目る。

人意では否しとられないわ

なったと云よのだから、その近所

へた着くまでに二人姿が見えなく

X

限で製円すことであった。

「裏助はあの黒狭束の切支丹を

全身穿き吹出物いる

しのかぶれ

等によくがます

八命用湖,乳牛

はたけ、ひげそりあとのかぶれ、 南京地数養養地のお、ニキン 五人の同心に各州五人の捕り手を

いたされます」

学田、駿田、宇和島、潤、湖井の てた方策は、集盛に集まつて居る

と聞きました支けでも何ぎしりが代家に向って、総統を打破すなど

カユキしの出来たる時が出い あり領手足指の間股間に ムズ 恐れず聞れず解まず配もいくがめ

なんだむし汗母だられ、

金く然うでお座ります。所司

のなら明度ものだと心得い」

贈山が吉兵局を召しとる口に立

時が、三人の乾分女けを別連れて かくれ家へはいつたとぶふが、其 になしたからない。

(8

高助は静山のていわえな冒襲に 高助は静山のていわえな冒襲に

to

で、海井共々に彼方へ去つていっ

瀬山は裏切を一取目

分の前から

急いで召し

ででであしちゃ、之で取扱かさ で関係のも関係である。

渗透療法の威力

177

の者がお役に立ちまするのなら、

とんなことでもでも相つとめます

火)

東京気かをはい

(型新最)

黄百许和

聞

日

日

京

(東二條通交番隣) 窓町二丁目卅一路町二丁目卅一

(標商錄登)

木 鈴 社會式株

國通」,」道灣の建場は官營となる、常任理事國運動奏効せん

「東京関通」第乏是村の資狀で最後の決職を交へんとしての 「東京関通」第乏是村の資狀で最後の決職を交へんとして を開べ上げた政友會では関田 ある、たと議會で右幹部の方 首相に對し議會召集を要求す 計通りに都合良く行くか疑は を開い、大いで全國に地方大會の氣運が薫内暗流の床衣系や を開いて政府の無能を糾弾し 現内閣に好意を寄せた其他に しつ自業の對策を高唱して興 も反映、之等の態度も幾分動で を開いて政府の無能を糾弾し 現内閣に好意を寄せた其他に しつ自業の對策を高唱して興 も反映、之等の態度も幾分動で を開いて政府の無能を糾弾し 現内閣に好意を寄せた其他に の氣運が薫内暗流の床衣系や 超の喚起に努力して通常議會 橋を來した模様であるからこ し

藤沼總監

で居るが、今月末に酵任する 機會を失したまゝで在任し の機會を失したまゝで在任し

波外相盛んに活躍

聯盟

向右附加税は恐らく直接財政 要を認めない

解散してポーランドト勝邦の勝盟加入案 けたポーランド代表 けたポーランド代表 けたポーランド代表

道湾の塩場は官誉となるべく 博へられて居たが、愈々本年 使中は實現する事となり目下 前科技士賈鴻儀氏の手で評價 調査を行つて居る

したのステートメシトを競奏 したのステートメシトを競奏

文那の商品は低率關稅下に。 を選択の他省並に外國商品 の場合所東省は特 に課稅する場合所東省は特 に課稅する場合所東省は特

農村救濟

の力無しど

政府を糾弾か

(月) 日十月九

是より地下に潜んである首脳 がに警告を得達するところあり、若し此の警告を容れない 場合ははじめて強制調体の設 を含す吐らしく五日に直る

大分地方の

廣東政府で 新附加税を計畫

興三ケ年計畫の一部として最低上海九日癸國通》腹東省復 復興目的の廢稅充塡に 鹿の手によって微枚されるも 東京市電器業 警視廳强

二百二十日も

無事らし

東交本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員が、明安本の大が既に内務省と参問が、日本の大学課題では意々積極した。

を察哈爾領の巴朗屯岡固兩山 ・一般し類河省の西境に近い燕山 ・一般し瀬流地方では閃電河と で萬里長城を越へて支那領にし喜峰口西南方の潘家口附近し喜峰口西南方の潘家口附近

(A) 型河の特性は 河川としての栗河の特性は 原曲に富んである事と平地に 恵まれて居ない事である、即 瀬り南十五、六里(日本里) 漫りまでは山岳東極し、岩山の屹立した間を騒ぶて流れるの屹立した間を騒ぶて流れるの屹立した間を騒ぶて流れるのに立した間を騒ぶて流れるのに立した間を騒ぶて流れるのに立した間を騒ぶて流れるのに立した間を騒ぶて流れるのに立した間を騒ぶて流れるのに立している事情に多く 又平地が相半ばし本流中の景勝

此所では**農河は洋々たる大河** 一場千里の河北沃野の一部で 一場千里の河北沃野の一部で

注目される政友會内部の動き

と河床の移動の激しい事でも の影響である、即ち雨期及ひ今一つの灤河の特徴は雨期 に就ては後述す

正面衝突必至と見られるに至

のまゝ硬化の

より河岸を浸蝕、崩壊し河水、最大百五十米位であれ、雨期に入ると洗券にるが、雨期に入ると洗券にるが、雨期に入ると洗券に 一、河幅 乾燥期にあつての河幅、水深及ひ流速 が言つちゃいか アン、 指摘だ

大け言つて、も

目ぢやないか、だらしがなくつ

し金

ま價質

ならなかった

最大九米に及ぶ事もある。本物洗線部に於て三乃至五年外外で、明朝に於て一、五〇米米、其他に於て一、五〇米 工職の房の献に 立ち止まつて、 でれから、不帰

と故意に腕を弾つて継続を弾

(-)

營口縣下

昭和八年中華品頭其他輸入額 「単位関格酬」 「単位関格酬」

一天0、100 1117411

昭和八年中化粧品類體入類

岩佐憲兵司令官

選を異へられる事を希事實上常任理事國同様

(十) 機械工具、金屬製品、車輛及同材料の金屬製品、車輛及同材料の電標機工具、金屬製品、車輛及同材料の

ランドはソヴィ

を選出すべき事を要

ンス及イギリスが

間島發展の近况

(六)

和入年度に於て實に七十七萬 需要は奥地在住民一般の需要 に終ける間島のゴム靴 需要は奥地在住民一般の需要 を背後地寧安敦化方面に移出 に終立るため輸入激増し、昭

大数量がロンを増加してる を告ぐるところであつたが 底を告ぐるところであつたが 底を告ぐるところであつたが の和八年度に於ては約六萬ダ ロスの輸入を見、前年に比し でわご萬ガロンを増加してる

入額(單位國幣圓)

一 て居るタイヤー類も自動車交 ・ を入り加を見せて居る即ち左 ・ である。

靴、タイヤー

貿易より見た

鹽場を官營

こにるたんだい、今次 かし作ら、たづねる。すると、 よう天山、久し振りだな、 と起き上り作ら

他に頭をピョコンと、つ下げて おりるないできないできない。ないのでは、からいいのでは、からいできないできないできないできない。 戦友の勝手で呼びかけ作ら、 管沼タイプライター設置元 笹屋 商會 支店 新京永樂町一ノ九 印 沼タイプライター 統三〇四七番

あ

ま

この男、とても数いんだ、無 一陽堂開治療 刷電話五九二三番

城川派遣婦會 イプライター印書 電話ニ三八七番

んなに大事にさ

飲飲食で

大分解つてるな』

査に貼しかけ

なの説明を一通りき、終ると。 を一変がは機関れた開子で若い巡

配車

参

上!!

1!

てある天山といふ男に

元し眺められて

いて、些か腹側し何ら

御の車動 優秀車揃ひ 當タクシー

南大枝京圖寮橋本へ 南希望の方は新京 東三條通五五 東三條通五五

御乘用には つより ニっー る盗 景風外郊の月九……に眼

創業三週年紀念

拓務第三次移民地

尿圖沿線は中止さる

が動いて来た

百餘名行方不明となり目下数で、漁夫二百餘名行方不明となり目下数・漁夫二

とためば、厳格工事に不備の 基礎工事の未だ堅實なるにも 基礎工事の未だ堅實なるにも というであるが、土台、 はられたものであるが、土台、 はられたものであるが、土台、 はられたものであるが、土台、 個工事の完成は二ヶ月後とい は三菱側に踏貨要求をなすこととなか交渉中である、間復 となかが交渉中である、間復

選定した結果、韓川縣体場、縣公餐等關係當門が中央政・時間東軍特務部二大谷名の電影工行名の電影

大改修を要する 灤河

前能せる如く最何は強く源

時のでは、 終ると、

趣船だった。

おいなってして、 のた。 となった。一座

笑ひかけた。若い巡査

住宅 家屋は 電話

土地質和東一條通五四条

天山君か、動らしいち

ら好版の

物について、間してるた。

との香味は考へた。 出版は 考へた

りの間の解料三型の、

自分は順本という

何と無法作に、

中

CIE

つてるたんだら

ら と開催された映像の留図域の中では、フライへになって この定像

秀車ダツデ號一五合を初めピツ

、ナツシュの全部三四式高級

様日頃の

御愛顧に酬る爲最優

最後の切り

新二印用 營 何時でも何處でも誰人でも

新京タクシー本店 新京入船町三丁目七 電話三四五九四番

新京驛專屬 へ御電話頭ひます

(平安町附島地鐵北方面の御方は直接驛亭局

我が新提案に基き

電局との事務的折衝の結果三三省大官及の政府對陸軍、外務、拓務 原は政府對陸軍、外務、拓務

陸相、廣田外相の政治的解決 |見出||に関出首相、林

御配官長は岡田首相の参考意

De Sandanie

今週中に解決

迂餘曲折の機構改革問題

獨自案に確信

大外交を展開する

軍縮協定で重責を擔ふ外相

日系官吏起つ

日某所に會合決議

明日東京機

十日羽田出發

後注意する

得を得させぬ事

砂膜に近く相常の活力を呈するものとしてし

一段と拍車をかけられ

脚して相當額の節

0

左の宣 等の人間的良心の存在を疑ふ 審送せる飛檄及ひ奉天に於け事大なり、就中最近某方面に る公開演説に至りては吾人彼 三年前を想起し費励 座軍の强硬態度を

官僚及財閥の走狗撃滅を期に、我等郷軍、日系官吏は不

部を絶對支援して對議政策一、我等郷軍、日系官吏は軍

の根本的解決を期す

英魂夫れ彷彿とし

英魂夫れ彷彿として照置ちれ一とを競数謹國の一官は、一の表に置かんこ

になつた 闘係在郷軍人日系官吏キリ立つてゐる折柄、 更に來る十八日時局大會

阿洲事變勃酸してより

一時半から午後三時に至るま、「東京園通」在鴻機関改革間、 尾闕東軍参謀長等と會見 西尾参謀長から表明 政府は努めて樂觀を粧ふ 本の簡から出る如くせねば

に於て 部を中心こぎ取ったとして いたが、其際首相は関係當局 一、満線附属地行政機関も軍 中心に動かして行かねばな一、内地からの命令系統は一、精洲の行政機關は軍部をなら以事 部を中心に考慮しなければ

防の第一線に立たんどす 常時を再線職し一致團結國 (ロ) 全滅日系官吏、在郷軍 (ロ) 全滅日系官吏、在郷軍 (イ)右のため九月十八日時 附帶决議 の根本原則に意思 一、全權大使の一般行政事項 能事でない旨の意向をもらし たしかし陸軍側では

後七時より九時半まで内務大 停に職出す事を決定し九日午 原では市電争談に對し湿制制

り、庶幾くば職友諸君正論を

合は如何なる解决案と雖 人臣に歸賜す 官々舎で丹羽次官、唐澤野保

十年度豫算總

廿億に哈

新規要求額も半額に削減

財政の强化に努む

高七日の閣議の席上、 臨む帝國の根本方針が

なす旨を强調して之に養産財政内容の强化を置る前提 せざるの妖態を作爲せんと方針を提案し、互に他を脅 質の膨張を阻 軍の新規要求額つで恐らく大いで本 度に削減さ

もこととなったが、一方岡田 十日これを岡田首相に提出す で、一方岡田 首相も九日は終日官邸に引 旅順官邸に佐藤、齋藤嗣大使蹇刈司令官は十日午後六時半 佐藤大使を招待

して査気をし

主計局で

地より要求を鵜吞みにする事地より要求を鵜吞みにする事が解認せる我が財政の見

一、原則と

臨の代りに經費總額に相當、原則として計畫全体を承

總額七億圓に達す

は岡田首相は充分自信を持つ 一要望 一右解決に騙して 際間の誤解を招くが如きこ

忠の増收得難く

を援を求む

聯盟に加入を要望 英デ紙の登

西尾会謀長の 上京を機に

對ツ策講究

京で廣田外相自身が駐日英、米大使に對し重要會談を提起せんとの意向の模の東大賣任を双肩に推ぶに至ったが、廣田外相は若しロンドン豫備會議が埒があかなければ東

軍縮會議に對し飽く迄我が新提案の提示によって會議を纏める一大外交

出來るだけ外交機能で我が海軍の根本主張を英米列國へ貫徹のこと

「東京國通」軍船對策の閣議決定で

京で廣田外相自身が駐日英、米大使に對し重要會談を提起せん

軍縮全權に

大角海相の起

中間四個商工会議所を含めの中間四個商工会議所を会から、長一名、建選二名、議選二名、議選二名、議選二名、議員

中國、四國親祭團

古の名物

三片八代 三片八代

選近共出前迅速

X O

観されて居る 上今後の野難に

北平訪問 監視兵

一、建體技術上完成まで年

聯滿洲國に回答

経済統制を叫ぶけふ遺憾この上なし、自軍の二字を設る

▲上海日本向

季節近づく、心すべきは火の石川縣大聖寺町に火災、火事 モロ、キャツスル鉄船火事、

▲上海倫敦向 質值 1世界片深分量 質值 1世界片深分量 質值 1世界片深分量 質值 1世界片深分量 質值 2000 票 一个連金鈔票 11000 十月日限

るが、財政、内政も均衡を失際平和を輸提に國防安全感を 山線各閣僚に諒解を得べ

九日九島の差で

遅のみに降すべきで

祇順要港部の

少とも財政内容弱化に進むこととなりこれに依つて厳相は十年度豫算總額を二十位園脈 十年度豫算總額を二十位園脈 新規設求中軍備費は二億八千萬圓に切下げられ結局十年度 |運命||にある大職省と 遺離に隣し該順要港部より驅にないて滿洲國汽船大安號が 部大臣より同要港部司令官宛しめたるに對して七日謝外交 逐門ススキ」を派遣、救援せ

を定中で海軍の新規要求軍事 を定中で海軍の新規要求額約 を定中で海軍の新規要求額約 を定中で海軍の新規要求額約

萬圓程度に縮減される

古屋市長一行

名古屋市長大岩勇夫氏一行は十三日午後四時四十分來京、十三日午後四時四十分來京、大和本テルに入るはず、一行の祖賜左の通り市長大岩勇夫、市會請長今期辰三郎、西工會議所商樂書事原田繪三の諸氏。 中本事原田繪三の諸氏 生事原田繪三の諸氏 まず、一行の祖賜をの通り である ち方面を観察のうへ、十八日本 まず、一角の本教をできる。 視察に來京 ▲井上綾太郎氏(會計檢査院) ▲井上綾太郎氏(會計檢査院) 長)同上 長)同上 長)同上 ▲謝介石氏(外交部大臣)

兩日に査定

中前十一時飛行機で來京 原源大統省文書課長、十日 原源大統省文書課長、十日

をはて頂きます で勝手親族葬儀の のため十日、十 日、 十二日三百間休寒致

支那料理 5 旭ブタマンチュウ店製鳥通二四一

の名物桃太郎食堂の豚饅頭を始めましたからどうぞ物最暑い間は一時休ませて頂いて居ましたが本日からお待意 饅 頭 めましたからどうぞ何点

協議の結果、別は

中に市理事者と東京交通勢働 の越境は

在満機構改革問題で拓動案支 持の開東腹職員と、日系軍部 出身者正面衝突

市電勞資代

表を招致

九月九日九點の差で敗る

▲ 門 合氏 (財政部大臣)

九日午後零時三十分發言林から

九日午第二軍管區司令官)

同上

同上 ▲岡村少将、闕東軍参談副長ン二十五、着時市から二十五、着時市から二十五、着時市から二十五、着時市から

各地市場

東二條通橋南渡る左付御戦大第3上いたします ◇◆◆マラ飯 一陽堂

車吉引

人記証券部支店 教育老祭町十二番

大連特本



日本橋通り煙草屋被害千圓 れも巧みに

ルその他、洗濯は毛物、毛布 カリヤス、洋服、カラ、カーランその他で風雨に開せず家 を用ひて、而かも新嗣の如く 見違へるものが出来るとのこ と、會費は一般三十銭、毛布 ブラタツブ氏

も済んだので約束を果す

五日中にドロンノールに係各方面の諒解を得て四 は外交部、異安總署等の関めに來た譯である、新京で 亜細亜の大同価結の爲め

長和田性毎氏を迎へて十三日 もし歳別にでもゐたら新聞いるのですが全くお祖父さんが氣の毒です 講演と追弔會和田僧正を迎 後七時、ら説町二丁目同寺 金剛寺で ~

機関令部に関係を表して

(金融資油) 萬圓

等行せらる 神田学校 第三回秋季運動 新泉著照男校第三回秋季運動 新泉著照男校第三回秋季運動 大火に見舞はれ

メトカーフ、ドリーレ、トースエーデンリレー (四米)4フエーバー、得断(日6米4) 以外の では、 1 米 関チーム (ボーソン、オーカーフ、グリーン、オメトカーフ、グリーン、オメトカーフ、グリーン、オメトカーフ、グリーン、オメトカーフ、クサ、西)一分五九秒日、今年、西)一分五九秒日、今年、西)一分五九秒日、今年、西)一分五九秒日、大田の分を合せて合計日と十五點、米國八十四點で本軍は発に米個八十四點では発に米國八十四點である。

法政勝つ

六大學リーグ

出ヤイダ

店妹姉をもかわ

理料品

京東

往行ヤイタ

日本遂に惜敗

前畑嬢平泳で 10 1 00 1 20 00 0 0 A

も静枝さんの行方は杳と 柄の西南風に煽られ火は全町二時五十分頃石川縣大聖寺町二時五十分頃石川縣大聖寺町 も是非特盤の必要である に面目 志と會し顕各の 石川縣大聖寺町 大火で全滅

國寶長流亭も焼失 ヤツスル號

・ 選雑汽船モロ、キャッスル號の乗員の内入十五名は救命艇 船火事 死亡

たいです、▲ミカサのルリ子ない酒を、盛にあぶり頭にソ ルに居るときは至つてオ ではず、彼女それを心

公债株式銀

時三十分から事變職死者の常知田特級布数値ほか単生数を 大使館へ捜査方を願出る

ける街が明るくなる

東二條

にも近くスズラン燈

上靶,御港

北澤裝版所

た、なほ金

東二條通にスマラ 鉄通(日本福通か を通(日本福通か

一種災者は約三千名、損害二百地で工場約五十あり、明治四十年來の大火で同町目抜きの大陸に贈し警察を除き全部総失、悲惨を極め、明治四十年來の大火で同町目抜きの大通りは全部大陸に贈し警察

DIF

軍部參謀長 もことになってゐる

海京中の會計被軍院線査官や 行は九日總領事能、海線書書 所の積査を終る十、十一個目 大使領、領導館につき同線候 全の5ペ十二日輸京の後宅で ある 九時設へトにて離系に減した

二年間孫娘を求

め

や満洲

新京驛地下室食堂 數名募集 才

店員募集 但し廿五歳以下外交に軽額あり

お知らせることの番をおからない。 し竹食堂

急

貸

三宅提灯店 いる経難

新京神社秋 〇春

御用機は成可くお早くお願ひ申上げます 告

お座敷女中 少女絵祭集 たがいわか天きで 本人の御來談を言う ガラス 部の擔當者を求む 後房水道浴場設備完 第一室 F 類茶屋 間 フランスホテリ 牌館旅為北 番三九八五新電 リ通

一强盜

父さんは「せめて

まで)の皆の

萬岡以上の見込みである

一至る

漸~鎭火

.....

マット も十月こ 間の 街屋現在百

【金澤國通】大聖寺町の大火 百戸を今線、午前十時半漸く

会社その他代表、一般社員ン 会社その他代表、一般社員ン を楽一時間で閉會の確定、な では常日午前十時三十 のを期して一斉に三十の を表来一時間で閉會の確定、な 洗張こ洗濯

りナイル氏を同伴來京したが日午後七時中庸ハトで大連よ 昨日來京

今回來頭の目的は昨年ド ら蒙古に

張及洗濯講習會を十二日午前新京地方事務所主催、家庭洗 十二日開

市民陸上競技

ドロン

日

育治 | 現金 | 頭を襲変 で犯人捜査中である。 追悼會學行

各種目こも好成績

3白昌苯 4朴

作夕刊観さ、新京体育聯盟主作夕刊観さ、新京本部組選手機大會 は左の如く、降雨のためB組 は左の如く、降雨のためB組 は左の如く、降雨のためB組 は左の如く、降雨のためB組 なが、建二回殿以後の經過 で、種りは後日更めて對職子 るこ→となつた

0

第二回戰

勝戰中止 = 勝酸 (B祖) 二—四 (開開

惜しや優 ゲー 長谷)四一〇 回戰(B 丰

三—四(前大木) 中古 育節 荒岡 園野 東屋 本田 木田 友津 九點の差

一)4三柳、得點(米7 四九秒二)、2 がリーン 日米 ルホーンボマテル 日米 ルホーンボマテル 1大島(一五米二) 1大道(四米) 3 西山。

日米對抗陸上 第二日

成の日米野抗陸上、 でき収穫で、二、 の日米野抗陸上、

6 本立第三回戦 『東京國通 帝大野三四戦 『東京國通 帝大野立教第三 で開始、六人野四で立教勝つ

対資業二回戦

一世、日本中等 (名古龍調通)中部日本中等 単使水上大會で制切索子職は 単一等日本中等 一百米平款に三分二秒人と長

ルタ九月十二日まで二日間

浪界至上の 日 今回は演者多数に付

らず何の目めるないようにして地

一番日の日の前末

クお用ひあれっ

话种自酒 的话

石窟の光もはの語く、風は大松

東京藥院

東京東院

カは戦戦一戦を帰一つ仕事をせずか帰らのもない一散者、心に発まったのをない一散者、心に発ま

島そなたは麓で融るがいい、わし

町の店の

うおつつけでも

満洲女

「まあ何にしても日出たい。

を沈めた?」

で見の場には説がひかった。

進太郎、松島の二人は親に高れ で記を述べた。

「何分、よろしくお贈らひ下さ

清津

「有難っ在します」

『わたしは東兵衛の紡績場と申

配をして快島の顔を見詰めたの

するとは国は言葉をついけて

「しかし、そなたが名人勝大の

段太郎は顔をあからめて、これ

島の顔から目をはなさない。

と縁度にはつれ、動物でない物だ 観とは思ひがけなかつた。なるほ

父の私。またわが身の私でござい した、お船かしい次節でございま 古質能里、すつかり配心してし だよく打明けてくれた。さらある す。これが化版に知れさしてはい 「ウムなるほど、一々なるな話

る誠意に有り 元上以口なり

矢の如しす り動に移る するが勝ち

さん、深い仔細るつて生態名を包むん、深い仔細るつて生態名を包む

ち明けなかつたのでござい

まつた。

農太郎は今更兼外を厳に打たれ

大阪商船出机

▲印 版 島 奇 稚 ×印二三等船客股價船

お話申上げます――わたしはいあまりにも失きな際、では一風

この江戸でいくらか名を知られ」り賢い者で



市中有名タバコ店に有り ニ十本入 金十二銭

製設 圖計 建築請負 梅ヶ枝町四丁目十二番地

九 所所

> XMXXXXX | 一会場としてはホールを | 一会場としては、 一人を | 一として | 始めましたから 御利用願います

斯尔大和 通四七 田 商店

特に毛皮各種格安に御願ひ致します た、ベント兄弟商會支店を営地日本機通りにヘルピンに本店を有し上海及各地に支店を置

◎說明書無代進呈 ●田中醫學博士方劑 野の罷出を促進し、その脱激及び霊脂を変の窓出を促進し、その脱激及び霊脂を **听 張 出** 地省三町日 洲満 店现代李新 可證常京新 程原止

え

番二〇八五話慶

目了二町舟入京新

18

えつしではあの風火の娘か

問題流太郎の姿としても恥かしく

曜

即っます刀線で使えの様でございが迷ふとみえるのう。あっはより

斯京州縣所電腦二二二六票 新京州縣所電腦四〇〇九里 家天田縣新電器四〇〇九里 家天田縣新電器四〇〇九里 家天田縣新電器四〇〇九里 家天田縣新電器四〇〇九里 家天田縣新電器四〇〇九里 家天田縣新電器四〇〇九里 家天田縣新電器四〇〇九里 家天田縣新電器四〇〇九里

お其の他人を記録のあるべきかい いきます、断ちかな、 配も、 いない

築えは毛

寒

腎臓刺戟を起さず。 過 351

淋菌を滅殺し尿を清澄ならし 称

「適應位」急性。慢性淋病。膀胱炎。尿道炎。消渴等 な 持續服用するも胃腸障害又は 整體演展、如持二

>二浦新闻舗

御用命は 電話三三〇〇番へ 0

0

廣告の